



Cisco IP Manager Assistant

Cisco IP Manager Assistant (Cisco IPMA) 機能を使用すると、マネージャとそのアシスタントが効果的に協力して作業できます。Cisco IPMA は、プロキシ回線サポートと共有回線サポートの2つのオペレーションモードをサポートしています。どちらのモードも、マネージャ用の回線ごとに複数のコールをサポートしています。Cisco IPMA サービスは、クラスタ内でプロキシ回線サポートと共有回線サポートの両方をサポートしています。

Cisco IPMA の両方のモードは、マネージャ用の電話機拡張機能、および主にアシスタントが使用するデスクトップインターフェイスから構成されています。Cisco IPMA のプロキシ回線サポートには、コールルーティングサービスが含まれます。

Cisco IPMA がプロキシ回線サポートの場合、このサービスは、マネージャへのコールを代行受信し、事前設定済みのコールフィルタに基づいて、選択されたアシスタント、マネージャ、または他のターゲットにそのコールをルーティングします。マネージャは、コールルーティングを動的に変更できます。たとえば、電話機上でソフトキーを押して、すべてのコールをアシスタントにルーティングするようサービスに指示し、それらのコールの状態を受信できます。

Cisco CallManager ユーザには、マネージャとアシスタントがあります。Cisco IPMA のプロキシ回線サポートのルーティングサービスは、ユーザのコールを代行受信し、適切にルーティングします (Cisco IPMA の共有回線サポートはルーティングをサポートしていません)。アシスタントユーザは、マネージャの代わりにコールを処理します。Cisco IPMA には、マネージャ用の機能とアシスタント用の機能が含まれています。

関連項目

- 『Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド』の「プロキシ回線サポートのある Cisco IP Manager Assistant」
- 『Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド』の「共有回線サポートのある Cisco IP Manager Assistant」